

# つばきだより



発行日 令和3年2月4日  
発行者 社会福祉法人 福江福祉会  
五島育成園 施設長/杉 徹也  
〒853-0041  
長崎県五島市籠淵町 616

# 安心社会の構築を

あけましておめでとう  
ございます。

昨年来、新型コロナウイルス感染症の流行によつて、日常生活に大きな変動がありました。

新年を迎えても、なお感染者は徐々に増加傾向にあります。職員一同ま

ずは三密を避けるなど感染予防対策に細心の注意を払って対処しております。

利用者は毎年帰省して、家族団欒の楽しい正月の一時を過ごしておりますが、今度は全員帰省されることが出来ませんでした。

従つて、職員一同は利用者の誕生を祝う会などにおいて、新しい企

画での祝福行事をはじめ、多くの行事において、アイデアと真心のこもった内容に利用者全員参加で、楽しみ、喜んでいただいております。

例年当法人が取り組んでいる地域貢献活動の透析患者移送、道路、公園、海岸等の清掃に加えて、新しい行事の一端を紹介いたします。

昨年八月お盆前と十二月暮れの二回にわたり、就労男性利用者の皆さまが、丹精を込めて作り収穫した米を県内で活動している「ひとり親家庭福祉会長崎」に二百キロの米を寄贈し、生活に困っている人に配って

もらいました。お礼状と写真が届いておりますので全文を掲載します。

『今回、沢山のお米を頂き本当にありがとうございます。二キロ〜五キロの袋にわけて昨日、二百二十六世帯の方へお渡しすることができました。このコロナで生活が一層苦しくなっており、お米をかかえた子供達が「今月も大丈夫だね」と言つて帰つて行く姿が多く、みなさん口々に「お米がある

とホツとする」と話されました。今後とも皆さまからの寄付や応援に感謝しながら活動して行きたいと思つております。本当に有難うございました。事務局 長山本倫子』

昨年十二月には配布お

渡しされている現場も視察しました。

今、世界には七億人余の生活困窮者がいると言われております、現況に増して、これからは日本をはじめ世界中にコロナ難民があふれる時代に向かうのでは、と心配するのは私ひとりではないと思ひます。日本の政府は、稲作の減反政策をやめて、余剰米は世界中の飢餓に苦しんでいる人々の食糧不足解消に貢献するべきが最善策かと提言したいと思ひます。又、社会福祉・医療費の財源確保は年令別負担ではなく、応能応益負担に転換すれば団塊の世代到来の高齢者医療福祉対策も乗り切れるのでは

ないか。等々、政治改革と刷新で実現できるものであり、決して夢ではないと確信しております。

国民生活の安心の根源は良き人良き政治であることも訴え続けて参ります。おわりに、保護者皆々様のご健勝とご多幸を念じ上げます。

令和三年一月二十五日  
理事長 杉 徹也

※ひとり親家庭福祉会長崎寄贈写真

写真が届いておりますので全文を掲載します。

『今回、沢山のお米を頂き本当にありがとうございます。二キロ〜五キロの袋にわけて昨日、二百二十六世帯の方へお渡しすることができました。このコロナで生活が一層苦しくなっており、お米をかかえた子供達が「今月も大丈夫だね」と言つて帰つて行く姿が多く、みなさん口々に「お米がある

とホツとする」と話されました。今後とも皆さまからの寄付や応援に感謝しながら活動して行きたいと思つております。本当に有難うございました。事務局 長山本倫子』

昨年十二月には配布お



※ひとり親家庭福祉会長崎寄贈写真

# 研修報告

今年度はコロナ感染症の拡大により、多くの研修会が中止となりました。

十月以降少しづつ再開

され、オンライン研修を中心に集合研修会が始まりました。しかしまた、コロナ感染が拡大し研修会も中止が相次いでいます。

今回参加できた研修会をご報告いたします。

また一部研修の内容を報告したいと思えます。

## ◆初任者研修会

(オンライン研修3回)  
初任者研修会

「集合研修」

十月二十六日 長崎市

田中房子

## ◆チームリーダー研修会

「集合研修」

十月三十日 長崎市

石坂佳樹  
平山友美

## ◆虐待防止研修会

(オンライン研修3回)

\*研修内容

① 虐待の考え方

② 現場における

③ 福祉現場の

④ 福祉現場の

合理的配慮

リスクマネジメント

状況がエスカレートするこ

虐待にはグレーゾーンは

ない。些細な「不適切ケア」

の存在が放置される事で

状況がエスカレートするこ

とがある。

おかしいものをおかしいと

言えない雰囲気や虐待につ

ながる。

虐待のない福祉現場にす

るには「合理的配慮」が

必要。生活ストーリーを

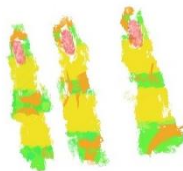
説明できるかが重要。

普段の言葉使いなど、

身近なところから意識して

ケアにあたっていくことを

心掛けたい。



## ◆令和2年度

長崎県障害者虐待防止

権利擁護研修会

十一月三十日 長崎市

石坂佳樹

\*心理的虐待に関する

事例と対応策・

考え方等について

表情や癖などから、訴え

ようとしている事(不穏・

奇声・自傷他害等)から

行動に対しての原因を探る。

原因が判明すれば、対応策

を検討。その人に合った対応

支援を提供。

(そのために必要な事は)

・個々の人間性、性格、癖、

疾患など把握している事で、

すべての行動に至る原因や

意味があることを職員は

理解しなければならぬ。

日々の観察・関わり方等を

模索し、支援方法や対

処法など自ら学び実践し

ていく姿勢が、虐待防止の

第一歩になる。

(なぜか?)

・不穏や訴えに対しての

対処が的確にできると、イ

ライラせず支援を行うこと

が出来る。

行動の意味を把握し適切

な対応ができれば少なくとも

も虐待に至る可能性は低

くなり、結果虐待防止に

繋がるのではないかと考え

る。

## ◆夜間の

リスクマネジメント研修会

(オンライン研修3回)

中山貴司

白石みゆき



## 定期健康診断

9月、10月に健康診断を  
マリア病院で実施しました。  
検尿・血圧測定・採血等の  
事項を行いました。

# 誕生日

## 8月

5日 山本 貞夫 様

3日 小田 シツエ 様

8日 畑田 和則 様



11日 大平 照義 様



8日 大賀 俊一 様



1日 庄司 直 様



## 9月

30日 浜村 洋平 様



30日 鶴瀬 三好 様



28日 近藤 正和 様



15日 古川 恵子 様



## 10月

7日 川中 翼 様



6日 萩里 健志 様



1日 山口 由紀枝 様



1日 田中 昭吉 様



28日 古巣 邦子 様



16日 庄野 功人 様



13日 花満 秀子 様



### 誕生会

毎月恒例になった誕生会では、みんなと一緒に祝いをしました。日頃の感謝を伝えています。来年度からもっといい誕生会になるようにたくさんの事を考えています。

11月

10日 鎌田 真優美 様

7日 柳野 良彦 様



5日 宮崎 洋子 様



4日 中井 哲治 様



3日 山下 美和 様



21日 川上 利春 様



17日 原塚 真則 様



11日 園山 一美 様

12月



29日 立花 美由紀 様



28日 田中 様



様

cake



31日 片町 ゆきえ 様



9日 畔津 キク子 様

1月

**大瀬良 ヨシ子様ありがとう**  
 10月15日に大瀬良様が退所され、  
 記念撮影と握手をして最後まで別れを  
 惜しみながら、お別れになりました。  
 ご家族様から園に寄付を頂いています  
 ありがとうございます。



make you



**敬老会**

敬老会では、利用者様・職員一同感謝の言葉や歌を  
 歌いお祝いをしました。  
 敬老のお祝いで職員から利用者様に日頃の感謝と、  
 疲れがとれるように肩たたきをしながら歌を  
 プレゼントしました。



happy

**観月会**  
 観月会では、午後から月見をする前に月見の歌をうたい、月見団子を皆で食べました。  
 食後に月を見ながら、記念撮影やおやつを食べて過ごしました。  
 飾っていた団子が少なくなっていました…。ウサギが食べたのかな？



# 創作活動

クリスマスのために

文化祭前に創作活動として、リース作成等行い、今まで作成した貼り絵などを展示しました。



**文化祭**  
懇親会の代わりに文化祭を行いました。風船バレーを行い、元氣よくプレーしました。風船がゆっくり落ちる為、運動が苦手な利用者様も楽しく参加しました。

**芋ほり**  
園内に作った芋の畑では、サツマイモが育ち  
皆で掘って芋ほり大会を行いました



1. じゅんぴ
2. いもほり
3. そうじ
4. かたづけ

**芋ほり後の園周辺の掃除**  
芋ほりの後、手分けして、草集めや、  
道具の片付けを行いました。  
ほったサツマイモは泥を落としました。  
傷だらけでしたが、みんな笑顔になれて  
良かったです。



**芋煮会に向けて 準備**  
芋煮会に向けて、興味がある  
利用者様と竹や枝を切ったり、  
芋煮会の準備をしました。  
※芋が少なく出汁分しかない事は  
言えませんでした。



園内にも行事  
の様子を掲示  
しています。





# いもい会



## 薪出し

①薪を出して炊き出しの準備をおこないました



## 薪入れ

②薪を入れて火力の調整とサツマイモを入れてみました



## 椅子出し

③椅子を出して、手分けして拭きあげました



## 野菜を切る

④野菜やイモを女子棟利用者様が担当して切りました



## 焼き芋の準備

⑤サツマイモを包み焼き芋の準備をしました

## 味見

⑥先に入れた芋の味見をしました



## みんなで試食会

⑦出来た芋煮を皆で試食会をしました  
おかわりもしていますが、もっとおかわりをしたい利用者様も沢山いました



## 片づけ

⑧終わった後は手分けして、後片付けをしました



## 焼き芋

⑨ほくほくのサツマイモはおやつにいただきました



# クリスマス会

みんなにプレゼント

育成園



みんなでクリスマス会を楽しみました！  
歌をうたったり、出し物をみたり。  
サンタさんからプレゼントももらいました！  
たくさんの笑顔であふれたクリスマス会になりました！

# GOIKU MAP



宮崎 洋子 様

文化祭で、リース作成に  
参加しました。

家族団円で、壁紙一枚に  
お祝いしました。

餅つきでは、カワイイ  
もくろみに参加しました。  
餅つきして初めてのことです  
今年も楽しくお祝いしました。

このページは、今回も利用者様の保護者様に向けて、一人一人個人ページを発行しています。代わりに以前、園外活動した際のドライブマップを作成いたしました。これからも宜しくお願い致します。

# Drive



## 正月の過ごし方

外出が自粛中の為、段ボールで鳥居を作成して最後に、餅つきの写真に健康祈願等のお祈りをして、鳥居に貼りました。



令和2年10月21日 令和2年12月16日  
田中 定子 様 宮崎 洋子 様



## 入所しました

育成園に新しい仲間が増えました。  
田中定子様は芋煮会の時に包丁を使い、細かい作業の時に活躍されました  
宮崎洋子様は、餅つきの時に誰よりもパワフルなパワーに圧倒されました。  
これから宜しくお願い致します。



## 編集後記

今回五島市内からコロナウイルス発症の為、コロナ対策を徹底しています。次回春に広報誌発行予定ですが、行事の見直しも行っている最中です。

今回の広報のテーマは、利用者様も見て楽しめる様に、優しい表現にしたいと、【手作り】をテーマにしました。

園内の様子がもっと伝えられるように広報誌を作成したいと思います。 広報 佐々野 勝博

